



第６次カモシカ管理計画（案）の概要（やさしい版）

１　「第６次カモシカ管理計画」の目的は？

○ この計画は、岩手県に生息しているカモシカを守りながら、人が安心してくらせるようにするための計画です。

○ カモシカは日本だけにいる特別な動物で、国の「特別天然記念物」にもなっています。貴重な生き物であり、守っていく必要があります。

○ しかし、カモシカが畑や山林に入って作物や木の芽を食べることがあり、農業や林業に被害が出ています。

○ カモシカを大切に守りながら、農林業への被害を少なくし、人のくらしと豊かな自然の両方を守ることが、この計画の目的です。期間は、令和9年度から令和１３年度の5年間です。

２　いまの状況と課題は？

○ 岩手県では、カモシカが県内の広い地域でくらしています。現在は約７４００頭生息していると考えられており、山だけでなく人の住む場所の近くで見られることもあります。

○ カモシカは木の芽や葉、農作物などを食べるため、畑の野菜や果物に被害が出たり、植えたばかりの木が食べられたりすることがあります。これまで対策を進めてきましたが、今も農業や林業への被害が続いています。

○ 一方で、カモシカは大切に守らなければならない動物です。そのため、カモシカを守ることと、農作物や森林を守ることの両方を進めていくことが大きな課題となっています。

3　計画で取り組むことは？



○ カモシカの数や生息している場所を調べて、どのような様子でくらしているのかを確認します。そして、生息状況に応じた対策を行います。

○ 畑や山林を守るため、防護柵を設置します。また、木の芽や葉に薬を塗って食べられにくくする方法も使います。このように、まずはカモシカを捕まえずに被害を減らす取組を進めます。

○ カモシカが安心してくらせる森を守ることも大切です。自然環境をよい状態に保ちながら、カモシカがくらせる場所を守っていきます。

○ それでも大きな被害が続く場合には、必要な範囲で捕獲を行います。ただし、カモシカは特別天然記念物であるため、本当に必要な場合だけ、決められたルールに従って行います。

○ 県や市町村、地域の人たちが協力し、農作物や森林を守りながら、人とカモシカが共にくらせる地域をめざします。

意見の感想の提出について

提出方法	● 郵送(手紙やハガキ)の場合 あて先に「〒020-8570 岩手県環境生活部自然保護課」と書いて送ってください。住所は書かなくても大丈夫です。 ● ファックス(FAX)の場合 「019-629-5379」の番号にファックスを送ってください。 ● 電子メールの場合 「FA0031@pref.iwate.jp」までメールを送ってください。
意見や感想の書き方	・意見や感想の書き方は自由です(決まりはありません)。 ・ファックスや電子メールを使って意見や感想を提出する場合は、県のホームページにある回答用紙【やさしい版】を使うと便利です。 https://www.pref.iwate.jp/public_comment/1097882/1102527